レポートの作成

「目的」 来年、年賀状を出す予定の人を一覧表にしてプリントする。

「手順」 送付予定者を選択クエリで抜き出す。 クエリ名 Q - 年賀状送付予定者リスト クエリの結果をもとにレポートを作成する。(レポートウィザード使用) レポートのデザインを見やすく修正する。

- 手順 選択クエリの作成
 - (1) クエリの「新規作成」 「デザインビュー」を選ぶ。
 - (2)「住所録テーブル」「間柄テーブル」「年賀状履歴テーブル」の3つを「追加」して「閉じる」。
 - (3)「氏名」「ふりがな」「性別」「間柄名」「郵便番号」「都道府県」「住所」「年」「出した」 の項目を下へドラッグする。

副 クエリ1 - 満秋	919 9									
		-24		-7A	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	0				s 10
フィールド テーブルス 基ペ要素 基出奏件 変わす	5名 王氏様テージル 図	10月4日 日前日子-ゴ 図	133 江州府テーゴ 図	型時后 用柄7ーゴル 12	戦争都有 11所続于-ゴ 12	10月月 11月日午———————————————————————————————————	語 _{第7-3} 宮	等 考算状態型 図	Battan Battan M	

(4) 一度データ画面 (データシートビュー)に切り替えて確認する。確認後、デザイン画面に戻す。 (5) 抽出条件を「年」 2003、「出した」 Yes にする。また「表示」のチェックをはずす。

住所の表示を見やすく変更

(6)「都道府県」 「<u>都道府県&住所</u>」に書き直し、続けて「<u>式1</u>:」 「<u>宛名</u>:」に書き直す。 「住所」 「表示」のチェックをはずす(または列を削除する)。

郵便番号 🛛 🔍	[宛名:[都道府県]&[住所] 🍃	注所	年	出した
住所録テーブ		住所録テーブ	年賀状履歴:	年賀状履歴:
\checkmark				
		\bigcirc	2003	Yes

性別を見やすく変更

(8)性別欄に次の式を入力する。(漢字以外の文字はすべて半角で)

|性別:iif(住所録テーブル!性別=1,"男","女")

ふりがな 🤍	性別! 町([住所録テーブル]![性別]=1."男"."女") 🔵	間柄名
住所録テーブ		間柄テーブル
	*	
	\checkmark	✓

関数 i if の説明 i i f (もし~ならば , "Yes のとき" , "No のとき") (9)閉じるボタン(×)をクリックして、クエリを保存する。

Q - 年賀状送付予定者リスト

手順 レポートの作成 (レポートウィザードを使う)

教科書通り P.223から

手順 レポートのデザイン修正

列幅を修正して、タイトルや項目の文字が正しく表示されることを確認

住所などが切れてしまって入りきらない場合は用紙を「A4横」にする。 「ファイル」-「ページ設定」-「ページ」

ヘッダーに「総人数」を表示

- (1) ツールボックスの「コントロールウィザード」をオフにする。
- (2)「テキストボックス」をクリックして、総人数を表示したい場所をドラッグする。

「ラベル」ボタンをクリックして、「名」を表示したい場所をドラッグする。

標題 名

印刷プレビューで確認しながら、配置を修正 最後に、 ×を押して閉じる(変更したレポートのデザインを保存する)。

実際に印刷する場合はプレビュー画面を表示した状態で、「ファイル」 - 「印刷」を行う。

年賀状	送付于	定者	リスト	教人教	3 名	学籍番号 氏名
ふりがな	氏名	性別	周柄	郵便番号	宛名	
あさくらたけし	朝倉武	男	取引先	181-0001	東京都三鷹市井(の頭17-5-4公園ハイム
かねこひでお	金子秀雄	男	親戚	160-0016	夏京都新宿区信》	創14-5
はまだつとむ	浜田勉	男	取引先	150-0031	東京都渋谷区板」	全町22-11富士ビル201

「ラベル」ボタンで、学籍番号と氏名を入れる